

シチズンサポートプロジェクトによる 社会的孤立・孤独の一次予防

「メンズ・シェッド」や「コミュニティ・シェッド」として知られる高齢者向けの居場所はこの30年あまりで多くの国に広まっています。JST-RISTEX「シチズンサポートプロジェクトによる社会的孤立・孤独の一次予防」では、2022年よりシェッドを日本で運営し、その効果を検証するプロジェクトを進めてまいりました。現在、熊本県水上村「寄郎屋」や北海道札幌市「ポッケコタン」をはじめとして、国内の複数の地域でシェッドが運営されています。このたび、シェッドの活動報告、効果検証、そして孤独・孤立のメカニズム解明に関する研究成果を共有する場として、本シンポジウムを開催する運びとなりました。開催地は、日本で初めてシェッドが誕生した水上村にほど近い熊本県人吉市です。遠方ではございますが、シェッドの運営や地域における孤独・孤立予防に関心をお持ちの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日時
2025年5月23日 金
10:00-15:00 (受付開始9:30)

会場
熊本県人吉市 カルチャーパレス 第1会議室
(熊本県人吉市下城本町1578-1)

第1部：水上村 寄郎屋

座長：東 登志夫（長崎大学）

- 農村地域におけるシニア男性のコミュニティ・シェッド活動
—寄郎屋（よろうや）の現状と横展開について—
松尾 崇史（熊本保健科学大学）
- 寄郎屋のあゆみ
木嶋 幸利・郷 長蔵・濱砂 一行（水上村「寄郎屋」）
- 水上村のシニア男性の社会的孤立・孤独
—他地域との比較から—
早野 真菜・山口 桃茄（熊本保健科学大学大学院保健科学研究科2年）

参加費 無料

定員 30名(先着順)

お問い合わせ 東北大学大学院教育学研究科伊藤研究室
担当：岩成(reiko.iwanari.c3@tohoku.ac.jp)

お申し込みは 参加のお申込みは下記URLか、右の2次元バーコードからおこなってください。
参加申込期限：2025年5月9日(金)正午
<https://docs.google.com/forms/d/1Y4efyWECJWoki4QHjilokRH03wVze3bgCCWdoSm06Xc/edit>

主催：熊本保健科学大学「シチズンサポートプロジェクトによる社会的孤立・孤独の一次予防」研究班

共催：東北大学「シチズンサポートプロジェクトによる社会的孤立・孤独の一次予防」研究班

日本コミュニティ・シェッド協会

JST さきがけ 【人間中心インタラクション】オンラインによる社会的認知の歪みの測定ツールの評価

第2部：札幌市 ポッケコタン

座長：高島 理沙（北海道大学）

●ポッケコタンのあゆみ

松島 進（札幌市「ポッケコタン」事務局長）

小林 史・植田 隆資・澄川 睦男（札幌「ポッケコタン」）

●都市部中高年男性の退職と人付き合い

—孤立・孤独の構造に関する質的探求

平山 理花（北海道大学大学院保健科学院 博士後期課程1年）

第3部：社会的孤立・孤独のメカニズム理解

座長：森内 剛史（長崎大学）

●孤独感に対処するための社会的なつながりをどう構築するか

五十嵐 祐（名古屋大学）

●社会的孤立・孤独と関連する脳構造

吉田 一生（北海道大学）

●孤独感が社会的認知に与える影響とその加齢変化

豊島 彩（島根大学）

